

第 23 回

衛星放送のプラットフォームガイドラインに関する委員会 議事要旨

開催日時 2014年 5月 22日 13:00～15:00

開催場所 スカパーJSAT 会議室

出席者

委員長	鳥居 昭夫	中央大学 経済学部 教授
委員長代理	音 好宏	上智大学 文学部 教授
委員	石岡 克俊	慶応義塾大学 大学院法務研究科 准教授
委員	井川 泉	(株)シー・ティ・ビー・エス 代表取締役社長
委員	園田 義忠	(一社)衛星放送協会 常務理事
委員	仁藤 雅夫	(株)スカパーJSAT ホールディングス 取締役
委員	大江 淳彦	スカパーJSAT(株) 執行役員 マーケティング 本部長代行

事務局	木田 由紀夫	(株)スターチャンネル 代表取締役社長
	藤田 高弘	(株)東北新社 放送本部
	高井 衛	スカパーJSAT(株) 放送事業本部放送営業部長
	後藤 剛士	スカパーJSAT(株) 経営戦略本部経営企画部

【資料】

- ・ 議事次第、席次表
第 22 回議事録、議事要旨

23-1 委員会メンバーリスト	23-2④ [別紙 3] 第 32・33・34 回プラットフォームガイド
23-2① ガイドラインの運用状況について	ライン委員会(社内委員会)議事録
23-2② [別紙 1] 事業者連絡会開催状況	23-3 「普及促進委員会」開催の状況について
23-2③ [別紙 2] スカパー!/・スカパー!プレミアムサービス 事業者動向	

1. 委員長挨拶

鳥居委員長より「第 23 回 衛星放送のプラットフォームガイドラインに関する委員会」を開催する宣言があった。

2. 事務局からの報告

委員長より、前回の議事録（案）並びに議事要旨（案）の確認が委員に対してなされ、了承された。

3. 申立の有無

事務局から、前回の本委員会から今日に至るまで、特に申立は無かったとの報告がされた。

4. 衛星放送のプラットフォームガイドラインの運用状況について

スカパーJSAT 代表委員による説明

ガイドライン運用全般について資料「23-2① ガイドラインの運用状況について」に則り、2014 年 2 月～14 年 4 月における状況説明があった。

「その他」として以下の案件が報告された。

・2012 年 4 月 9 日付の申立合意に関わる件で、別途案件が発生したため、本年 4 月 1 日に対象となる事業者へ訪問して説明を行い、了承を得た。一方で社内委員会において、今後、同様の案件が再度発生する可能性を踏まえ、根本的な解決策の検討も開始するべきとの意見が出された。

・ JASRAC 案件（音楽著作権料の件）については、番組供給事業者との話し合いが両者合意したとの報告があった。

・ 民事再生手続きに入ったスカイビジョン社から、債権者等説明会（5 月 12 日）において、「鉄道チャンネル」事業については㈱エクスプレスへ、「寄席チャンネル」事業については㈱アトス・ブロードキャスティングに事業譲渡する旨の民事再生計画案につき説明がなされた。

(1) スカパーJSAT の事業者向け情報開示についての説明資料「ガ委 22-2②」

[経営者連絡会]

▶ 開催日時 2014 年 2 月 28 日（金）10：30～12：00

開催場所 ANA インターコンチネンタルホテル東京

テーマ

- 2013 年度 3Q の業績概要
- 2014 年度の方針
- 放送事業本部
 - ・春のプラットフォーム編成
 - ・110 度普及促進 レビュー

- ・「コンテンツ主義」マーケティングの施策
- マーケティング本部
 - ・プレミアムサービスの現状と MPEG2 放送の終了について
 - ・オプティキャストの吸収合併について
 - ・基幹システム「ALICE」について
- ・ハートプログラムについて

[事業者連絡会]

▶ 開催日時 2014年2月21日(金) 9:30~12:30

開催場所 スカパーJSAT 本社

テーマ

- 2014年度プロモーション方針について
- 番組情報の利用について
- ハートプログラムについて
- 会報誌 2014年度上半期広告販売について
- 「ヨムミル!」の改定について
- 「消費税率変更」に伴う弊社チャンネルへのご提供素材(番宣・プロモ)での「料金表示確認」のお願い
- オプティキャストの合併について
- 新顧客システム ALICE について

▶ 開催日時 2014年3月20日(金) 10:30~12:00

開催場所 スカパーJSAT 本社

テーマ

- 「もう一度お試し体験」施策結果の速報報告
- 365日プロモーションについて
- 2014年度営業施策について
- 6月ALICEシステム切替に向けてのご案内
- スカパー!アワード レビュー
- 視聴動向調査について
- MPEG-2 放送終了について
- 解約理由の整理についてのご報告
- 「テレコ」サービス終了のご報告

▶開催日時 2014年4月25日(金) 10:30~12:30

開催場所 スカパーJSAT 本社

テーマ

- 再お試し施策結果報告
- ALICE 補足説明
- ハートプログラム 補足説明
- BS スカパー! 1年間無料プロモーション終了の件
- その他報告事項

(お客様満足度調査 報告会)

▶開催日時 2014年5月9日(金) 10:30~12:00

開催場所 スカパーJSAT 本社

テーマ

- お客様満足度調査結果報告

▶開催日時 2014年5月23日(金) 10:00~12:00

開催場所 スカパーJSAT 本社

テーマ

- お客様満足度調査結果報告(5/9の続き) 2) 365日プロモーション(読売新聞小粋) 調査結果の報告
- 加入者向けサポート&プレゼント(旧ハートプログラム)について
- スカパー!アワードについて
- プレミアムサービス 今後の運用について
- その他報告事項

[放送事業者の開閉局の動向(2014年2月~14年4月)]

スカパー! : 開局 0ch | 閉局 0ch | 名称・内容等変更 3ch | 料金変更 1ch

プレミアムS : 開局 3ch | 閉局 0ch | 名称・内容等変更 8ch | 料金変更 4ch

(2) 普及促進委員会の開催状況

資料「23-3」に沿って、事務局より報告された。

3月から5月に開催された、親会3回分、ワーキンググループ3回分について報告があった。

また親会については以下のような開催状況報告がなされた。

▶ 第68回(2014.3.17)

1. 各WG報告

124/8 委員会 SDからHDへの移行は比較的順調。移行の状況及び5月末終了告知テロップについて議論。プレミアムパックでは6月以降の新規獲得施策について議論。

基本パック 新規3チャンネルの参入決議が否決されたことから、参加希望3チャンネルが参入した時のパックのあり方、形を議論している。

2. 意見・情報交換

(1)スカパー！2月の結果

2013年4月～2月までの累計3サービス合計140,000件純減（スカパー！51,000件純増、プレミアムサービス178,000件純減（内SD約13万件）プレミアムサービス光は14,000件純減。

3月の再お試し体験については、3月15日現在でスカパー！サービスお試し体験数97,000件（再お試し体験50,000件強を含む）。

(2)セレクト5

開示データは初回は5月。

(3) Mpeg2終了と移行について

2月の移行件数は9,751件と10,000件を割った。3月に入ると移行が減少してきていることから難しいお客様にぶつかっている状況。

➤ 第69回（2014.4.16）

1. 各WG報告

124/8 委員会 MPEG2終了後6月1日以降のテロップ告知についてスカパー！と協議

110 委員会 3月上旬に実施した再お試しの体験者について本登録への変換率が良くないという状況。10月以降の110度トラポン契約について話し合いを続けている。

基本パック 10月以降新規参入希望の3チャンネルをどのように受け入れるのか、引き続き議論中。7月には結論。

2. 意見・情報交換

(1)スカパー！2月の結果

3月末契約数はスカパー！205.5万件 プレミアム157万件 光9万件 3サービス合計371万件という結果。

(2)セレクト5

セレクト5については3月末時点で契約者14,816件、内新規2,807件と割合は18.9%。選択について、プレミアム15の選択順位と似た傾向が見える。

(3) Mpeg2終了と移行について

昨年1月から3月にかけて一時的にチューナー不足という状況になったが、年間通じてHDの移行は286,000件。3月末時点でSDが305,000件で、内215,000件くらいが基本料のみ顧客、95,000件くらいが有料チャンネルを契約しているお客様という状況。

(4) BSスカパー！について

試し体験した時点から1年間、解約した時点から1年間は見られるという施策、キャンペーンを実施している。4月1日時点は2,909,000人が視聴可能な状況、BSスカパー！の認知率は現在60%という状況。BSスカパー！を「見てもらうチャンネルにする」。事業者のチャンネル定枠については10月以降一旦終了。これは、事業者の皆様の番組を放送しないということではなく定枠を終了。

(5)視聴動向調査

現在110度で約5,000件、124/8度で2,000件のモニター登録がある。

➤ 第70回 (2014.5.16)

1. 各WG報告
2. 意見・情報交換
 - (1) スカパー！4月の結果
 - (2) Mpeg2終了に向けて
 - (3) スカパー！2014年度施策関連について
 - (4) その他 5

5. その他

鳥居委員長よりスカイビジョン社と、同社が運営のチャンネルについての質問がなされた。
スカパー代表委員から各チャンネルが放送中断することなく円滑に移行されたことが確認されるとともに、経緯についての詳細が説明された。

以上